

平成20年度第7回海老名市環境審議会議結果

日時 : 平成21年3月16日(月) 16:00~17:10

場所 : 市役所701会議室

出席者 : 内野市長

石井会長、白石副会長、上野委員、青木委員、高崎委員、森田委員、小久保委員、海野委員、渡邊委員、佐藤委員

事務局(経済環境部環境保全課) 石川部長、落合次長、岩壁課長、増田主幹、郷田主幹

公園緑地課 : 中里課長、穂谷野主幹、澤田主査、清水主査

傍聴者 : なし

1. 開会(進行) 岩壁課長
2. あいさつ 内野市長、石井会長

市長より石井会長へ諮問依頼

内野市長から石井会長に自然緑地保全区域の一部指定解除について諮問書を手渡した。

市長退席

3. 議事 進行 石井会長

(1) 自然緑地保全区域の一部指定解除について(諮問事項)

自然緑地の所在地、状況等の概要を資料に基づき公園緑地課が説明。

《質疑等》*質疑に係る者の「公園」は公園緑地課、「環境」は環境保全課等

議長 : この件についてなにかご意見はありますか。

委員 : 一部解除する区域は、いつ指定されたのか。

公園 : 平成18年8月1日です。

委員 : 解除の指定があつて現地へ行くのか。今まで解除があつた区域のその後の監視はしているのか。

公園 : 厳密なチェック機能はないが、公園パトロールなどで現地を確認しています。

委員 : 指定をしたら、何年以内は解除できないといったシバリはあるのか。

公園 : 条例上のシバリはありません。

委員 : 毎年、指定しているのか。

公園 : 契約上は5年更新であり、看板もその際確認している。奨励金の支払い時に地権者と接しています。

委員 : 契約は5年、少なくとも5年間は動かさないようにしないと、3年もかからないう

ちに解除され、結果として緑地面積が減る。

公園：本人の申し出があれば、解除できる。できるだけ解除しないよう説得したが、他に
適当な場所がないということであった。

委員：解除前に工事に入ることはあるのか。また、近隣市の状況はどうなっているのか。

公園：解除前に工事に入ることはありません。（近隣市の状況資料：会議中に配布）

環境：制度のあり方について、5年のシバリを含めて検討したい。

委員：5年の期間を長いと感じて申請しない地権者が出てくる可能性もあり、難しい面が
ある。

委員：ペナルティーを設けて5年で解除した場合、今まで支払った分の何割か戻し、その
金で他に苗木を植えるなど納得できるような形にした方が良い。

委員：今回の一部解除の1/2は指定区域ではないので、指定区域からはずすことはでき
なかったのか。

環境：制度のあり方について、近隣の指定状況を踏まえ次回の審議会で審議したい。

委員：解除は、申請に基づくものであり、それなりの理由もある。地権者とのトラブルが
生じる難しさもある。他市の様子も踏まえて緑を守るための努力をお願いしたい。

議長：ある程度、意見も出尽くしたようであります。この辺でご意見については、留めて
よろしいでしょうか。

〈異議なし〉

議長：ただ今、いろいろなご意見をいただきましたが、原案どおり了承することによろし
いでしょうか。

〈異議なし〉

議長：答申書については私（会長）と事務局に一任していただくことによろしいでしょ
うか。

〈異議なし〉

議長：それでは、そのように進めさせていただきます。

次に、報告事項の「えびな環境白書について」を所管の環境保全課から説明をお願
いします。

えびな環境白書を資料に基づき環境保全課が説明。

環境：海老名市の環境の概況について、現在の環境基本計画に基づいた分類により記載、
次年度以降は、改訂される環境基本計画に基づいて編集します。

委員：最終版として、閲覧するのか。

環境：最終版として、3月中に実施したい。

委員：市街化区域と市街化調整区域との比率はこれでよいのか。

環境：都市計画課に確認した上で、記載しています。

委員：市民の廃棄物30%削減を提唱しているが、リサイクル率を高めないと達成できな
い。

環境：海老名市全体のリサイクル率は39%です。市公共施設では、市庁舎が98.9%で他の公共施設は97.5%以上となっています。

委員：項目ごとに色を変え、目標の実施状況の見出しの文字を変えることなどや、実施状況の小ページの見出しなど、見やすくする工夫が必要。

また、適合、不適合の説明がなく、どういうことでそうなるかの説明がほしい。

議長：期間がないが、間に合うのか。

環境：直せるところは、直していきたい。

委員：グラフだけでなく、写真がほしい。また、水質、土壌の調査については、市が業者が実施しているのか。

環境：県・市が調査したものを載せており、市の委託によるものです。なお、平成21年度については、水質項目を測定する水質チェッカーを導入し、河川パトロールを実施します。

委員：グラフだけだと、見て飽きるので、国の刊行物のように漫画チックに記載する方法もある。

委員：棒グラフと折れ線グラフがあるが、表示にあたって基準があるのか。

環境：折れ線グラフは、一つの表に何通りか表す時に使用します。

委員：騒音の環境基準が記載されているが、瞬時の値なのか。

環境：騒音の環境基準は、自動車騒音など変動しますので、一定の時間の統計処理したものを用います。

議長：ある程度、意見も出尽くしたようであります。この辺でご意見・ご質問については、終了してよろしいでしょうか。

〈異議なし〉

議長：それでは、2つの議事以外に、事務局から何かありますでしょうか。特になければ、提案された議事も皆様のご協力により、滞りなく審議することができましたことに感謝申し上げ、進行を事務局に戻したいと思えます。ありがとうございました。

4. 閉会 白石副会長あいさつ